

市民経済局長：アンケート 市長と調整して修正

その結果を真摯に受け止め、分析して材料にしたい

入場料の是非 「魅力が高まるので値上げを否定するものではない。」

企画経理課長：アンケート案 1) 2020 年までに木造

2) 2020 年にとらわれず木造

3) 耐震改修

4) その他

ケーソン 抜粋

ケーソン調査方法 抜粋

現天守閣とケーソン 7000 トン-8000 トン

各 4 パターンある

藤沢ただまさ(自民・南区)：アンケート 修正されたのはよかった

優秀提案が確認されていない。財源フレームがどうなのか。

追加費用のこと。入場料収入のこと。

総務省 財源フレーム 入場料収入に変遷がある

木材の調達なども書く必要がある

見させていただいた後所管事務調査 アンケートを練り上げて

今後の進め方を決めたい。

「アンケートあれでいい」とはならない。

田辺雄一(公明・千種区)：訂正してもらったのはよい。

優秀提案によらない木造 なぜ次点をやるのか？混乱を招く可能性。

4/1 業者と契約をするのは各種批判

アンケート印刷にかかるのはいつごろか？

名古屋城所長：議会に優秀提案・財源フレームを示してから日程を確認

田辺雄一(公明・千種区)：議会の意見を聞くまでは印刷に入らないでいいか？

名古屋城所長：その通り

日比健太郎(民主・名東区)：わかりにくい設問

「優秀提案によらない木造」市民に分からない。

市民が分からないような項目を作ってしまうと非常に大きな障害になる

ぜひ何を聞くべきなのか。どのように表現に留意

入場料収入 木造復元したあかつきには入場料収入を上げることも含めて検討。

タウンミーティング「500 円で十分返せる」「むしろ儲かる」整合性

そういう認識をされていないのか？

名古屋城所長：「市長に確認した。名古屋城の魅力が高まる。値上げを否定するものではない。

収支計画を示すので正しい情報を発信したい」

日比健太郎(民主・名東区)：「正しい情報を提供する」タウンミーティングでも発言すべきではないか。

そこに対しては齟齬があったという認識か？

名古屋城所長：市長の思いとしては「現行入場料 建設費だけでも賄えないか」というもの。

運営費も含めて考えると、入場料も含めて考えないと。

日比健太郎(民主・名東区)：思いでお城がたつわけではない。

今の時点で割り戻して計算。「500円でお城がたち、儲かる」バラバラ。議会で審議できない。

正しい情報を提供することにならない。市長は今後500円といわないか？

市民経済局長：今後検討。慎重に発言したい。

日比健太郎(民主・名東区)：一度口から出た言葉はどんどん広がる。正しい情報が何かはすり合わせる。

嚴重にご留意をいただく。

田辺雄一(公明・千種区)：500円の話。たぶん市長は今後も言うんだろう。

入場料がいくら、特別会計で償還は別と思ったほうがよいのではないか。

入場料1000円としても建設費に回すのは500円でできるという認識か？

値上げを否定しないのはわかる。2020を目指すために割り戻す。

1000円倍。そんな話ではないと思うが、

名古屋城所長：委員ご指摘の通り収支計画のための否定できない。

入場者増加に向けて十分認識している。

田辺雄一(公明・千種区)：姫路城 600円が1000円になった。

市民に約束した500円30年が楽になったわけではない。

料金は条例で定める。500円以上の値段で収支計画はないと思う。

社会情勢や価値 建設費と混ぜるとわかりにくくなる。

佐藤健一(公明・港区)：タウンミーティングの問題点3点

1)「市税を使わない」逆に稼ぐ方

2) 500円でできる

3) 福祉も充実できる

すべて訂正をすべきだと思うがこの点はどうか

名古屋城所長：市長の建設コスト 計算上で500円×300万人

木造復元すれば世界中からお客様が来る。市長の信念。

収支計画を立てる中で正しい情報を出したい。

佐藤健一(公明・港区)：根拠がある正しい情報を出さないといけない。

「福祉も充実できる」は絵空事

エレベーター 具体的なことは出てきていない。

入場料が上がってしまうということか？

名古屋城所長：バリアフリーの提案 提案に沿って事業費が提案される

別に建設費にエレベーターがかかるわけではない。含めたもの。

佐藤健一(公明・港区)：8提案出てくる エレベーターも含まれているのか？

名古屋城所長：現在精査中。提案して来ていただいている。

佐藤健一(公明・港区)：「エレベーター必要」工費が上がるのか上がらないのか？

名古屋城主幹：バリアフリー 提案をいただく条件。事業費の中でご提案いただける

佐藤健一(公明・港区)：含まれている 必要だということになっても上昇しないということか？

名古屋城主幹：その通り

佐藤健一(公明・港区)：タウンミーティング あいまいな発言が多かったのは否めない。

真摯に受け止めていただき正しい情報を出してほしい

土居よしもと(民主・瑞穂区)：タウンミーティング自体が意見・要望に対して答えている
質問した方に重い回答。答弁が残っている。

入場料に関してもそう、木材調達大阪城も。

答弁答えた者に対して「実はこうでした」示さないといけないのでは？

報告会 「木材なくなるから早くやらないと」ではないということを示さないといけないのでは
名古屋城所長：入場料など 最新の正しい情報を出す

土居よしもと(民主・瑞穂区)：予算が認められれば報告会をやられる。

その時点で若干違うということを示してほしい。

合わせて、今後答弁情報が変わったりする どうやって訂正するのか。

市民経済局副局長：今後は正しい情報を慎重を期して示していきたい。

市長とは話をしてきた。今後も話をしたい。

土居よしもと(民主・瑞穂区)：前提が崩れる可能性 変更した場合どうするか？

市民経済局長：発言の正確性 今後市民向けの報告会、財源フレーム 情報発信する場面
正しい情報を伝えていく。時点的なことで変わったらしっかりと情報発信をしていく。

日比健太郎(民主・名東区)：市長はご自身の主張を発信するが、事実に基づかないことが多々ある。

明らかに誤った発言をした場合、局として訂正することはお約束できるか？

名古屋城所長：市長の発言が不穏等の場合、会場の皆様にお伝えしたい

日比健太郎(民主・名東区)：報告会は正しい情報を

通常誤った認識の場合は訂正がなされるべき。残念ながら多岐にわたりすぎる。

訂正は局しかできない。

岩本たかひろ(自民・緑区)：一度整理をして正誤表を作られてはどうか。正しい情報。

市民経済局長：ご発言について正誤表 発言は多岐にわたっており、その都度出席するので
市民の皆様には伝わる情報が間違っただけで受け止めるのはだめ
必要があれば当局として発言する

岩本たかひろ(自民・緑区)：正しい情報 整理をするために作られてはどうか。

市民経済局長：すべての発言はあれだが、考えは市長に伝える

岩本たかひろ(自民・緑区)：これから予算。所管事務調査をやりながら。

情報を出すのは必要。我々にも出せないのか？

伊神邦彦(自民・千種区)：皆さんもおかしいと思う点があるでしょう？

× 税金は使わない

× 500 円

× 福祉に回せる

× 稼げる

出すべきではないですか？点数を絞って「間違いでありました」 間違っただけで独り歩きする。

「正しい情報を伝える」あたりまえ。

タウンミーティングで誤った情報を伝えた方が問題。

議会は間違っただけでただすことはできる。

市民へは一方通行。行きっぱなし。

ここは市の幹部として違うとして議会にも市民にも示すべき。

名古屋城所長：所管事務調査など なにがしかの整理をしたい。

岡田ゆき子(共産・北区)：「正しい情報」で市民が判断するのがタウンミーティングの本来の在り方。

市長の 2020 年思いから出発したもの。市民は惑わされてきた。

市長の発言は間違っていた。この時点でわかっても遅い。タウンミーティングは終わってしまった。

市長の独壇場。一方的。

今度のアンケート案 タウンミーティングのやり取りも書いていない。

やり取りも出してもらったが、概要であって「自分の思いが書いていない」言われた。

表に出ないまま市民はアンケートの資料が正しいか疑う。

「オリンピックに間に合わず」以下に間に合わずか。市民はこれで信じるだろう。

今日の資料 前段の説明が変わっている。「市民の皆様を理解を得ながら」

この意図は何か。

名古屋城所長：今回市民の皆様にあアンケート ご理解を得ながら進めたい

岡田ゆき子(共産・北区)：「ご理解を得ながら」どこの部分か？

名古屋城所長：資料はみていただいてご理解を得て

岡田ゆき子(共産・北区)：「優秀提案をご理解」？ 説明の段階で齟齬

どういう方法を希望するか。

名古屋城所長：本日の資料 市民のご理解を得ながら。

岡田ゆき子(共産・北区)：耐震改修 概要は書かれていない。

コンクリート立てたときの思い。もっと持つのではないか？

40 年しか持たないが前提 耐震改修ですすめるという方法がある。

素案 市長の意図が感じられる。

問題の多い進め方。

鎌倉安男(減税・守山区)：修正は評価。

一方で 2 社が提案。あくまでも 2020 年 7 月の提案。企業に対しても配慮しないと。

あくまでも市民向け。配慮をするという考え方はないか？

名古屋城所長：2 社から具体的な提案。適宜お伝えしたい。

鎌倉安男(減税・守山区)：スケジュール 2 社 1 社に絞って交渉するのでよいか？

名古屋城主幹：2 社 優秀提案が選ばれたら議会・市民に説明して進める

議会に予算をお示しして議会にご了解が得られれば契約する。

鎌倉安男(減税・守山区)：3/21-27 意見聴取会。3/28-31 で選定が決まる。そこから交渉するのか？

名古屋城主幹：仕様書は出されている。

鎌倉安男(減税・守山区)：1 社に決まらないと議会に出せないか？

名古屋城主幹：そう。

斉藤たかお(自民・中村区)：アンケート 理解できたか？

技術提案交渉方式のデメリットの認識は？

名古屋城主幹：デメリット 管理について工事費も含めてしっかりやっけていかないといけない。

第三者の管理者をいれて名古屋市内部の協力を得ながらやっけていく。

斉藤たかお(自民・中村区)：デメリット 自治体のチェック機能が果たせるか？

今回の交渉提案方式 自治体のチェック機能はあるのか？できるのか？

名古屋城主幹：住宅都市局の協力も得、第三者の協力も得てやる。

斉藤たかお(自民・中村区)：設計施工を丸投げしてしまう。

コスト管理・スケジュール管理 2020年7月までに本当にできるのか？

負担はだれが背負うのか？ 自治体のチェック機能が試されている。

名古屋城主幹：委員おっしゃられる通り。発注者としても関係局、民間管理の協力を得て。

マイルストーン工法。チェックをしていく。

斉藤たかお(自民・中村区)：マイルストーンはわかる。

技術提案交渉方式のデメリットを市民に伝えないのはそれが正しい情報か？

名古屋城所長：何らかの形で考えたい。

斉藤たかお(自民・中村区)：ぜひ入れてほしい。市側からみればチェック機能が果たせない。

議会からみれば、いつチェックできるのか？

名古屋城所長：まずは新年度に入っご報告。アンケートの結果 議案の提出。

工事費予算、契約。必要にっじてご報告をする。

斉藤たかお(自民・中村区)：適宜は当然。「議案として」観光その他債が出てきたときだけか？

名古屋城所長：補正予算、特別会計、おはかりをする議会

斉藤たかお(自民・中村区)：どこの時点で何段階をへて出るのか？

チェック機能が果たせるのか？

名古屋城主幹：最初の契約が設計段階。議会の皆様に予算の了解を得る。

設計後、積算を行う。次に工事の契約を行う。議会の皆様に予算の了解を得る。

この2回に諮る。

斉藤たかお(自民・中村区)：2回諸条件が整い次第議会に報告する。

名古屋城主幹：おっしゃる通り。

斉藤たかお(自民・中村区)：その他観光債も議案として出てくるのか？

企画経理課長：その通り。

斉藤たかお(自民・中村区)：特別会計 何十年かの資金フレーム

技術提案交渉方式とリンクするのか？わかりやすいものか？

企画経理課長：観光その他事業債 30年の収支計画を策定しないといけない。

了解を得たうえで工事その他の資金。

斉藤たかお(自民・中村区)：観光その他事業債とリンクしないといけない。

ハード的な部分、ソフト的なもの。

企画経理課長：工事、設計の財源として起債。長期のパンも示す。

斉藤たかお(自民・中村区)：2020年7月にできなかった場合を想定すると責任はどこにあるのか？

名古屋城主幹：まずは2020年7月に間に合うという条件で募集。

理由を分析して答えが出てくる。

斉藤たかお(自民・中村区)：そののところがあいまい。市のほう。

2020年7月を超えた場合、国土交通省の社会資本整備金。そこに国家プロジェクトになるのでは？

市民のお金を以下に抑えていくか。

社会資本整備金と特別会計は違うでよいか？

企画経理課長：起債の充当率は100% 社会資本整備金は90%なので使えない。

斉藤たかお(自民・中村区)：社会資本整備金を使うのか？年度を分けて当然調整しているのではないか？

名古屋城整備室長：社会資本整備金を使って本丸御殿を作っている。10年間で承認。

平成29年度まで補助金をもらうことになっている。

斉藤たかお(自民・中村区)：大きい年は30億円くらい？

名古屋城整備室長：国費 多い年で8億円。

斉藤たかお(自民・中村区)：国と協議をしていく。市民にデメリットを知らされていない。

局長はどう思うのか？

市民経済局長：判断するのに必要な情報を出していかないといけない。

斉藤たかお(自民・中村区)：正しい情報を市民に知らせていかないと。

都合のよい情報だけでなく、契約方法、補助金がもらえないなど。

市民に対して正しい情報を開示してもらいたい。

岩本たかひろ(自民・緑区)：アンケートは何でスタートするの？

予算もついていないところから突如として所管事務調査、補正予算。

市長が本会議場で「無作為抽出でアンケート。正しい情報を市民に示す」

「大事なことからアンケートが必要だよな。」

アンケートは尊重しないと。尊重して参考にする？

市民経済局長：「真摯に受け止め、分析して材料にしたい」

岩本たかひろ(自民・緑区)：この2万人アンケートは判断になるのではないか。

工期、財源フレーム、入場料。しっかりと判断基準として。

久野浩平(民主・中川区)：2万人アンケートの設問。

コンクリート寿命40年 現時点では木造と決めたわけではないでしょ？

名古屋城所長：そのとおり

久野浩平(民主・中川区)：耐震がおおければそれに従うでいいか？

名古屋城所長：真摯に受け止め分析して考える

久野浩平(民主・中川区)：その結果木造に決定 今までの議論のようにやっていくでいいか

名古屋城所長：そういった流れで進めたい

久野浩平(民主・中川区)：予算が出てきたときに決めないといけない。

西山あさみ(共産・中区)：「市民の皆様の理解を得ながら」

尊重するのか？明確な答えが出ていない。

結果が2, 3番が多かった場合、市長「2020年7月までにやりたい」言い出しかねない心配がある。

手前の時点 1番が出てくる心配はどうか？

名古屋城所長：真摯に受け止め考える。

西山あさみ(共産・中区)：1番になる可能性は否定しないでよいか？

名古屋城所長：あくまでも真摯に受け止め分析して考える。

西山あさみ(共産・中区)：アンケートを何のためにやるのかわからなくなる。

斉藤たかお(自民・中村区)：ケーソン 文化庁に聞いていることはあるか？

名古屋城主幹：「名古屋城解体の場合は調査をすること。」

斉藤たかお(自民・中村区)：石垣の重要性 文化庁はどう思っているか

名古屋城主幹：石垣も文化庁は重要と考えている。

積み直し 文化庁からありうるので検討すること。

斉藤たかお(自民・中村区)：積み直しを可能かどうか検討するのか？

名古屋城主幹：触る前にきちんと調査して。文化庁と相談して。

斉藤たかお(自民・中村区)：2020年までのスケジュール

石垣、ケーソン、2020/7までに間に合うのか？ 復元検討委員 年2回。

松前城 町民と真摯に向き合っている。

機運づくり、着手の時期 見極めて判断したい。

「文化庁がだめですよ」できませんよね。

名古屋城主幹：文化庁の協議をしていく

斉藤たかお(自民・中村区)：復元検討委員会で是と言わない限り釘一本打てないよね

名古屋城主幹：そのとおり

斉藤たかお(自民・中村区)：ケーソンを使ったお城で木造はあるのか？

名古屋城主幹：把握していない

斉藤たかお(自民・中村区)：調べておいていただきたい。技術的にシビアなこと。

上は木造のプロ。清水建設が辞退した理由をもう一度おっしゃってほしい。

名古屋城主幹：工事の手順 市 天守を完成させてから石垣

清水建設 石垣から天守 工期が間に合わない

斉藤たかお(自民・中村区)：石垣を強調していた

名古屋城主幹：詳細を検討したら順序と工期が間に合わない

斉藤たかお(自民・中村区)：工事順序 局としてよいのか？

名古屋城主幹：困難なものがある。清水建設は

斉藤たかお(自民・中村区)：工事の順序。そもそもお城を直すのに、順序がどういうものなのか？

どれが正当な建築のありかたか？

名古屋城主幹：一般的には石垣を作ってお城を作るのが旧来のやり方。

今回は上を作ってから石垣の提案

斉藤たかお(自民・中村区)：下の部分のリスクが見えづらい。8×6×24メートル 7000トン。

見えないまま押し進めていくでいいか？

名古屋城主幹：再利用の場合は耐久性の確認をする。400年もつ建物という条件。

斉藤たかお(自民・中村区)：ケーソンが400年もたないと判断されたらどうする？

名古屋城主幹：石垣も2種類提案

ケーソンの再利用、あらたな工事

斉藤たかお(自民・中村区)：それはわかる。持たないと判断されたら？

7000トンから8000トン 現行天守閣8000トン。

現行天守閣がなくなった場合、ケーソンが浮き上がり、沈み込みは検討されているか？

名古屋城主幹：浮き上がることはない

斉藤たかお(自民・中村区)：何の調査か？

名古屋城主幹：3ページ 既存のケーソンの中に新たに杭を作る。

400年ケーソンが持たない場合あらたに杭を作るという一つの例。

斉藤たかお(自民・中村区)：コンサルの資料。

石垣の中をあけて傾き そういった調査しているのか？

名古屋城主幹：そういう調査はしていない。ケーソンは残った状態でも構造力学上浮き上がらない。

地盤規模でいえば小規模。

斉藤たかお(自民・中村区)：傾き・浮き上がり 中を見ていない。

できた当初 ケーソンが刺さっている石垣の部分 何があるのか調査したのか？

名古屋城主幹：建設当時に調査。ケーソンの支持層の下の調査は把握していない。

斉藤たかお(自民・中村区)：復元検討委員会 「特別史跡なので調査してほしい」 ないとは言えない？

名古屋城主幹：文化庁 ケーソンは触ってはいけない。

掘削することで石垣に影響がでるため。ケーソンの強度を使う場合、無視する場合。

斉藤たかお(自民・中村区)：コンクリートの中和年数があるから木造にするという話。

コンクリートが40年しか持たない。

ケーソンは見たことないが大丈夫？

名古屋城主幹：ケーソンを再利用しない場合は存置。土以上の強度。

ケーソンの上に立てる考え方もある。

斉藤たかお(自民・中村区)：ケーソン 工事をやっている間 触らないといけないのではないか。

仮に復元検討委員会であればだめ、これはだめ。

松前城 1年半かけても結論が出ない。

OKがとれるのか？

名古屋城主幹：5月10月。下部組織 復元検討委員会。2回から3回。

斉藤たかお(自民・中村区)：本丸御殿でも3回。起草からかなり時間がかかっていた。

構想から着手までどれくらい時間がかかったか？

名古屋城主幹：H18.10 第1回 H19.5 H19.7 H19.9 現状申請 H19.10 許可

斉藤たかお(自民・中村区)：当然時間がかかる。

「この資料ならいける」で3回。幾度となく3回の協議でものすごい数しているはず。

名古屋城整備室長：H18から業者と設計。かなり綿密にやっていた。

斉藤たかお(自民・中村区)：かけるために綿密に文化庁と交渉をする。

そういうことを含めてプロポーザルに出しているか？

民間にしつらいをさせるのか？本当にそうなのか？

名古屋城主幹：諸手続は民間設計事務所 回数が決まってくる。

応募してくるゼネコンに出した。

斉藤たかお(自民・中村区)：技術的なものが多いから民間に聞いて。

本市としては復元検討委員会にかける。

2020年までに復元検討委員会の数は知れている？

名古屋城主幹：審議会は年2回。検討委員会は年3回。

その中でいかに熟度の高い資料を作って提出するか。

斉藤たかお(自民・中村区)：本当にそれが検討委員会で1回で認められる。

3回と言ったら釘1本さえも打てないんですね。

名古屋城主幹：本丸御殿は3回。なければならぬわけではない。

名古屋市と業者が一体となってやっていく。事業者が工程に向かってやっていく。

斉藤たかお(自民・中村区)：できるできないを決めるのは文化庁ではないのか？

思いだけでは進まない。

名古屋城主幹：そう

斉藤たかお(自民・中村区)：スピード感 2020年7月 無理なスピード感。

去年の資料はよくわかる。手順を踏まないといけない。

民間事業者の思いだけではできない。委員会を通して疑問。

皆さんの思いとは違うところで動いている。

田辺雄一(公明・千種区)：6ページ4番 設計

1 保存対策工事をしたうえでケーソン再利用

2 新たなケーソン

3 石垣積み直し

4 石垣積み直し、新たなケーソン

8通りの提案が出るということでよいか

名古屋城主幹：最大8通り。業者が想定しなければ提案しない。

田辺雄一(公明・千種区)：石垣積み直し、新たなケーソンが高いか？

名古屋城主幹：事業者の技術力 私たちどもの考えとしては言えない。

田辺雄一(公明・千種区)：積み直しのほうがお金がかかると思う。

複数種類提案 優秀提案1社 市民に提案するのは複数になるのか？

名古屋城主幹：おっしゃる通り

田辺雄一(公明・千種区)：費用も幅。市民がどう理解するか よほど心して説明しないと。

設計ができて工事までのインターバル。

設計が出来上がりました。文化庁で審査。その後着工。

この間は1年なのか1年半なのか。工事は始められない。

材木の乾燥。すべての準備段取り。文化庁の許可が出てから。

先行して材木乾燥させてもらわないと。どういう考えか。

名古屋城主幹：委員おっしゃる通り。それらも検討。

田辺雄一(公明・千種区)：材木の乾燥しないと。

文化庁の許可が出ないと市は金出さない。

名古屋城主幹：基本設計をしてから工事契約。契約の中で。

田辺雄一(公明・千種区)：契約してもらわない以上、業者のほうでリスクを取ってもらいたい。

「その場合は名古屋市が持つ」は困る。

藤沢ただまさ(自民・南区)：入札の公告 2000人の会場で5回。

タウンミーティング 身近なところで開催しても2000人。

1万人も来るのか？

名古屋城所長：市民報告会 2000人規模を5回。

出たあかつきには市民に正しい情報を伝えたい。少し大きめの会場を想定した。

藤沢ただまさ(自民・南区)：満員になるかどうかはあれだが、そんなに来るのか？
素朴な疑問。

名古屋城所長：キャパをどう見るかは難しい。はがきならわかりやすい。

ある程度の訴えをしないといけない。そういう会場を抑えた。

藤沢ただまさ(自民・南区)：大きいかな?と思う。

一部は議会の意見 変えてもらう余地はあるのか?

名古屋城所長：もちろん議会の皆様に諮る。契約書の中で踏まえて修正。

藤沢ただまさ(自民・南区)：アンケートの調査方法 2万人。18歳。

外国人が600人。これだけ大きなもの。投票権を持つ人、有権者の人に意見を聞くのが最優先ではないか?

そこはどうなのか?大事業なので、有権者の名古屋市民の判断がよかったのではないか?

名古屋城主幹：住民基本台帳の中からおいでになれば来る。

藤沢ただまさ(自民・南区)：パーセンテージとしてこれくらいという意味か?

名古屋城主幹：おっしゃるどおり

藤沢ただまさ(自民・南区)：有権者だけピックアップはできるのか?

名古屋城主幹：2000人アンケートに準じてやる

藤沢ただまさ(自民・南区)：外国人600人は割合としてそう

名古屋城主幹：おっしゃる通り

岡田ゆき子(共産・北区)：入札公告 業務内容 人員配置 回答 答える側ではないですね。

名古屋城主幹：マイク回し

岡田ゆき子(共産・北区)：録音データ、概要

タウンミーティングの中で概要まとめ。これも今年度予算で委託したものなのか?

名古屋城主幹：業務内容に入っている。

岡田ゆき子(共産・北区)：市民の質問の趣旨は委託業者が独自にやられた?

管理課長：委員おっしゃる通り。

岡田ゆき子(共産・北区)：概要まとめ 自分が質問したことが意見になっている。

概要は趣旨に沿わないといけない。ある程度理解した方がやらないと。

概要のまとめ方が疑問

9月補正予算の委託先はどこか?

名古屋城主幹：安井建築設計事務所

岡田ゆき子(共産・北区)：概要のまとめの仕方 業者の仕方によって疑問。

記録、文字起こし、まとめは当局がやるべきではないか。

名古屋城主幹：まずは業者が起こして、当局が確認。

タウンミーティングは出席して取りまとめ。

岡田ゆき子(共産・北区)：文字起こしすることはそう。市民に提供する概要は当局は責任を持つていいか?

名古屋城主幹：おっしゃる通り。

岡田ゆき子(共産・北区)：タウンミーティングの概要は当局が責任を持つのか？
管理課長：その通り。

暫時休憩 時間は追ってお伝え。
だいたい1時半。

付帯決議の文言調整のため暫時休憩

一括議題 自民・民主・公明 付帯決議

自民：付帯決議と原案に賛成

新局 しっかりと県と市が連携すること
サイエンスパーク 調整して早期取得
リニア新幹線 名古屋駅再開発 浸水対策
高潮対策 国へ働きかけること
下水道 積極的に働きかけ 100%

民主：付帯決議と原案に賛成

コミュニティサポーター 市民の意見を聞く
創業支援事業 創業につながるよう

公明：付帯決議に賛成 以下の要望を付して賛成

自民・公明・民主
犯罪防止・抑止に効果がある防犯カメラ
マンホール浮上防止
下水道未整備地区 市道内工事補助を前向きに

減税：付帯決議は反対

共産：1号反対

マイナンバー 情報漏えい システムエラー原因分かっていない
中部国際空港 2本目滑走路 推進する時期ではない
天守閣 タウンミーティング 正しく判断できる情報が提供されていない。
アンケートを行う段階ではない。

駐車場

採決 1号議案

付帯決議を除く 起立多数で可決
付帯決議 賛成 起立多数

その他 ご異議なし

新開副市長：3/9 から長時間審議厚くお礼

数多くの厳しい意見 万全の努力をしたい

閉会中の所管事務調査：異議なし